

屋中だより

～ 屋中は今～

平成29年12月22日 No. 20

千曲市立 屋代中学校

学校長 塩野入幸隆

(文責) 生徒指導係 中谷 憲朗

<http://www.chikuma-ngn.ed.jp/~yashirojh/>

* 「屋中だより」は、屋代中学校ホームページでご覧いただけます。(千曲市教育委員会⇒小中学校一覧⇒屋代中学校)

生活人権委員会「人権集会」より

12/13(水)に、生活人権委員会による「人権集会」が行われました。12月となり、生徒会活動も1年間のまとめの時期となりましたが、あらためて屋中生としての学校生活を“人権”を通して振り返ってみようという趣旨で開かれました。

今回の集会を開くにあたり、生活人権委員会では事前に全校アンケートを実施しました。質問項目は次の3つです。このアンケート結果をもとに正副委員長から考察が述べられ、全校生徒と一緒に“人権”について考え合いました。尚、「アンケート結果」と「正副委員長の考察」は以下の通りです。



1 『屋中にいじめはあると思いますか?』 ⇒ はい(43%)・いいえ(57%)

【考察】私は多すぎると思いました。こんなにたくさんの生徒が辛い思いをしていたり、屋中にいじめがあると感じていたりするようなことがあっては、今の屋中はみんなが気持ちよく過ごせているとは言えません。自分がいじめを受けているわけではなくても、学校生活の中で「これは、いじめかもしれない!」とじている生徒が43%もいたということです。この数を少しでも減らしていくためには、どうしたらよいでしょうか?

2 『屋中人権宣言は守られていると思いますか?』 ⇒ はい(55%)・いいえ(45%)

【考察】この質問の結果は、1つ目の質問の結果に似ています。1つ目の質問で「いじめがある」と答えた生徒(感じていた生徒)は、この質問では『人権宣言が守られていない』と感じているということだと思います。

3 『どうして屋中人権宣言ができたのか知っていますか?』 ⇒ はい(7%)・いいえ(93%)

【考察】このアンケート結果を受けて、あらためて皆さんに『屋中人権宣言の歴史』について説明します。今から10年前の平成19年11月、当時の2年生から「仲間関係のトラブルで登校できない生徒がいる」「自分たちの学年には人権問題がある」「この問題を生徒の活動で解決したい」と生徒会に提案がありました。提案した生徒は、「切ない思いをしている仲間を生徒みんなで助け、屋中からいじめをなくし、こうした問題を解決できる生徒会をつくること」を公約に掲げ、生徒会長に立候補しました。そして、選挙の結果、生徒会長に選出されました。

(中略)3月の生徒総会で、「屋中人権宣言をつくること」を全会一致で決定しました。平成20年5月、その準備として実施されたアンケート結果から、「悪口を言う」「授業中に挙手発言すると冷やかされる」「仲の良い友達や先輩には、反対の意見があっても気まずくなりそうで言いづらい」といった3つが問題点として挙がってきました。その後、生徒集会等で討議され、平成20年11月に『屋中人権宣言』が制定されました。

『屋中人権宣言』(平成20年11月制定)

◇前文 私たち屋中生は、生徒全員が安心して過ごせる屋中を創り上げていくことを目指し、次のことについて確認し、一人ひとりが意識して行動する。

第1条 私たちは、互いに個性を認め合い、誰もが自分らしく学校生活を送る権利がある。

第2条 屋中生は、人の悪いところは悪いと言い、良いところは良いと言える対等な立場である。

第3条 屋中生は、総会・集会・学年・クラスどの場においても、自由に発言する権利を有する。それに対する、周囲からの冷やかしかや陰口などはしてはならない。

第4条 私たちは、屋中からいじめをなくしていくために、誰かが一人になっていたら勇気を持って声をかける努力をする。

※今後、人権宣言の前文及び内容については、検討したあと加除修正は自由に行えるものとする。

先輩たちが、どのような思いや手順で「屋中人権宣言」をつくり、そして…伝えてきたのか。それを知った皆さんはどんな行動を心がけたいですか？

【まとめ】(中略) 校長先生のお話にもあったように「いじめ」は、いじめた側もいじめられた側も一生忘れることができない“その人の人生を壊してしまうもの”です。気持ちの良い屋中の生活をつくるのは自分たちなのです。お互いを認め合い、誰もが自分らしく、みんなが楽しく学校生活が送れるような屋中を目指していきましょう！

若林委員長の「屋中の生活をつくっているのは私たち自身！」という言葉に、ハッとさせられる思いがしました。一人一人が“いじめ”について自分事として受け止めること、そして、自分事として意識し続けることこそが、屋中の生活をより良くしていく土台になっているということだと思います。今後とも、全校生徒が一丸となり、より一層“人権感覚”を磨いていきたいです。

「第2回生徒総会・生徒会引継ぎ会」より

12/18(月)に「第2回生徒総会」が開かれました。ここでは、生徒会本部や各正副委員長から今年1年間の生徒会活動における総括が行われました。

はじめに、若林生徒会長からは平成29年度生徒会スローガンもとに実施された活動の成果が発表されました。その中で、「この1年間、屋中生の誇りをさらに誇れるものにするため『ひとつ~誇りを胸に~』のスローガンのもと、各委員会が様々な活動に取り組んできました。全校生徒の皆さんの協力により、すべての活動を計画通りに行うことができました。これにより、代々受け継がれてきた屋中生の誇りをさらに磨きのかかったものにできたと思います。今後も、さらに良き伝統として受け継がれていくことを期待しています。全校の皆さん、1年間ありがとうございました。」と、感謝の気持ちも伝えられました。

続いて、各委員会ごとに「活動反省・来年度への要望」が発表されました。全校生徒からはたくさんの質問や意見が出され、活発な討議となりました。また、先日の生徒会選挙で当選した「新正副生徒会長」とあわせて、新たに1、2学年から選出された「新生徒会役員」も承認されました。

このように、今回の「第2回生徒総会」は約2時間にわたるものでしたが、全校生徒による真剣な審議を経て、これらすべての議案が承認されました。(※以下、今回の生徒総会を終えた「新旧生徒会長の感想」を紹介します。)



今年度の生徒会は「ひとつ~誇りを胸に~」のスローガンのもとで活動してきました。全校の皆さんのご協力のおかげで活動がスムーズに行われ、「全校がひとつになれた」のアンケートでも多くの声をいただきました。僕がこの1年間の生徒会活動に取り組んできた中から学んだことは、全校の皆さんの協力があってこそ学校全体が一つになり、そしてスローガンも達成できたということです。いくら生徒会役員が一生懸命に企画を考えても、それを一緒に活動してくれる皆さんがいなければ生徒会は成り立ちません。ですから、これからの新生徒会も田中会長を中心に、全校生徒が一丸となって新しいことにチャレンジしつつ、みんなで屋代中の良き伝統をつないでいってほしいです。

屋代中生徒会最高！ありがとうございました！

(第63期生徒会長 3年若林享矢)

生徒総会を終えて、いよいよ生徒会を引き継ぐことになりました。「活発に意見や質問を出している3年生」「出された意見に対して分かりやすく返答している3年生」などの姿を見て、先輩方は全校生徒全員の方で生徒会を創り上げてきたのだと感じました。そして、私もあらためて生徒会は全校生徒の方で創り上げていくべきだと思いました。また、校長先生からの「誇りを引き継いでいくためには同じ活動をそのまま行っているだけではできません」という言葉を聞いて、屋中生徒会のさらなる向上を目指していくために、その時々でアイデアを出し合いながら活動していくことも大切だと思いました。私は、生徒会長としての自覚をもち、全校生徒の皆さんに「私も一緒に協力したい！」と思ってもらえるような屋中生徒会を創るため、自分から率先してリードしていきます。全校生徒の皆さんの力で屋中生徒会がさらに発展できるよう、一年間宜しくお願いします。

(第64期生徒会長 2年田中陽菜)

上記の文章には、伝統ある屋中生徒会のバトン(伝統)を“後輩に託した側の思い”と“先輩から受け取った側の思い”とが素直に綴られています。こうしたところからも、屋中の伝統が脈々と受け継がれていることが感じられます。

- 下記は、来週に配布予定の「年末年始休業の過ごし方（一部抜粋）」です。家庭でもご確認いただき、充実した冬休みとなるよう宜しくお願いいたします。

年末年始休業のきまり <別紙配布予定：一部抜粋記載>

1 目標を立てよう！

- 一年間の反省をし、家族との対話の中で新しい年の計画を立てよう。

2 進んでやろう！

- 計画的に学習に取り組もう。特に3年生は、休み明けのテストに備えよう。

※3年第5回総合テスト：1/10（水）

- 早寝早起きを励行し、規則正しい生活をしよう。体の治療に努めよう。

- 家族の一員としての仕事や手伝いを積極的にしよう。

3 禁止です！

- 凍結した道路・雪道では自転車に乗らない。

- 個人または友達同士だけで、飲食店（ファストフード店、ファミレスなど）・ゲームセンター・カードゲームコーナー・カラオケボックス・ボーリング場などへ行かない。

- 夜遊び・目的のない夜間の出歩き・友人宅への外泊はしない。また、友人の家を訪問する時は、必ず親同士が連絡を取り合った上で行う。

4 安全な生活を送ろう！

- 自転車に乗る時にはヘルメットをかぶり、交差点での一時停止、安全確認などを確実に行う。また、夕方は早めにライトをつける。

- お年玉などでお金をもらう機会が多いので、管理をしっかりと行う。

- 外出の際には、「行き先・用件・帰宅予定時刻・一緒に行く人」等を家の人に知らせて出掛ける。不要なお金は持ち歩かない。午後5時までには帰宅する。

5 その他

- 部活動については、係の指示や顧問の先生の指導に従う。

- 携帯電話やインターネット、無料通話アプリを使用する場合は、犯罪行為に巻き込まれないように留意してください。誹謗・中傷となる書き込みは人権侵害に関わること、個人の写真・名前・連絡先などを安易にネットに流さないようにすること、公共の施設・他者の私有地での撮影・撮影データのネット上への公開（公開者の居場所の特定に悪用されます）はしないこと。架空の請求・チェーンメールなどには応じないこと等を頭に入れて使用すること。家庭のルールを決め、きちんと守ること。困った時は必ず大人に相談すること。

保護者の皆様へ

- 恐喝・暴力事件などの被害者にも加害者にもならぬよう、各ご家庭でも十分なご指導とご配慮をお願いします。またお正月は、飲酒・喫煙経験をしやすい時でもあります。飲酒・喫煙がないよう併せてご留意ください。

- 子どもだけの外出時や子どもだけで家にいるときのケータイ、スマホ他、情報端末の使用については、保護者の責任による必要な使用制限（約束事）を設けるようにしてください。

- 緊急の連絡の必要が生じた時には直ちに学級担任または学校に連絡してください。

- 「12/29～1/3」は学校無人化となります。



- 右の写真（上）は、地域の松林孝二郎様からいただいた「わら細工」です。来年の干支である『戌（いぬ）の親子』です。松林様は、例年「卒業式を彩る桜」や「7. 8組の畑づくり」でも大変お世話になっている方です。このように、日頃から屋代中学校に対して温かなお心遣いをいただいていることに心より感謝申し上げます。



また、写真（下）は、7. 8組の生徒が授業で制作した『クリスマスリース』です。校長室や職員室に飾ってくださいとプレゼントしてくれました。先生方のために一生懸命作ってくれた生徒たちの優しさに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

- 先日、「コミュニティサイトへの画像投稿に注意しましょう！」を家庭配布しました。これは、長野県教育委員会から県下の小中学校に配信されたものです。大切な内容がたくさん書かれていますので、是非ご家族でお読みください。別紙「家庭のルールを決め、子どもを見守りましょう！」についても、冬休み前にご家族で確認していただくと大変ありがたいです。



- いよいよ来週の2日間で2学期が終了します。そこで、今週から計画的に“私物の持ち帰り”を進めています。学習関係はもちろんのこと、終業式（2学期最終日）には「上履き」や「置き傘（要注意!）」等の持ち帰りも忘れずをお願いします。